

ファーステージ インテリアブラインド 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買いいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書を良くお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みいただいたあとは、大切に保管してください。

●お取付けになる前にお読みください。



製品重量に耐えられる下地に取付けてください。



- ・付属部品のネジは木部用です。木部以外(石膏ボード・コンクリート・鉄板等)への取付けはできません。
 - ・木部以外への取付けは専用のネジ、アンカー等をご使用ください。
 - ・本体取付け時には、取付けブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。
 - ・この製品は屋内用です。屋外にはご使用できません。
 - ・水まわりや湿気の多い場所には耐水・浴室仕様以外の製品は使用しないでください。
- ※テンション仕様・浴室仕様には、ネジ、ブラケットは付属していません。

●ご使用になる前にお読みください。



- ・製品にぶら下がったり、無理に引っ張ったりしないでください。また、製品にものを掛けたりして無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりけがをすることがあります。
- ・風が強い時にブラインドを上げるか窓を閉めてください。製品の破損や思わぬ事故につながる可能性があります。
- ・製品の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かないでください。製品や置いたものが破損することがあります。



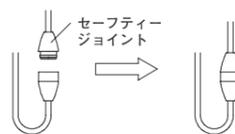
チャイルドセーフティー安全上のご注意

日本ブラインド工業会

・セーフティージョイント

操作コードがお子様の首や体に巻き付いた場合、危険を回避する為に操作コードを分離させる為の部品です。

- ・セーフティージョイントに力が加かかったり、セーフティージョイントの近くを持って操作すると、セーフティージョイントが外れます。
- セーフティージョイントが外れた場合は、そのまま使用せず再びはめ直してからご使用ください。



子供は思わぬ行動を取ります。大人の常識は通用しません。
子供をコードで遊ばせないように注意してください。



コードが体にまきついたり、引っかかるようなことをしないでください。



小さなお子さまがいるご家庭では、コード類の近くにソファやベッドを置かないでください。
ソファやベッドに上がれば手が届き、事故の恐れがあります。



■事故が起きたり危険を感じたら弊社までご連絡ください。事故の再発防止や安全性の向上のため情報提供をお願いします。

保証書

取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、商品の引き渡し日より2年間は無料で修理をさせていただきます。但し、「スラット部」、「コード類」につきましては、無償修理期間を商品の引渡し日より1年間とさせていただきます。外観不良につきましては、商品の引渡し後7日以内にお申し出ください。下記の弊社事業所、又はお買い上げ店にお問い合わせください。

- * 次のような場合は無償修理期間内でも有料修理となります。
- ・取付上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
- ・機能喪失を伴わない意匠劣化。(さび、樹脂部分の変質、変色、塗装の退色、かびなど)
- ・天然素材の特性による現象。(例 木部の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜けなど)
- ・建築躯体の変形など製品以外に起因する不具合。
- ・天変地異(火災、地震、水害、落雷等)による故障及び損傷。
- ・特殊環境(極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等)による損傷。

日本製

製品改良の為、予告なく仕様変更することがありますので予めご了承ください。



メンテナンスシール貼付位置

事業部 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-16-4 Tel.03-3370-6871
大阪営業部 〒531-0071 大阪府大阪市北区中津2-3-5 Tel.06-6372-1625
<http://www.tachikawa-kikou.co.jp/>

【標準仕様・耐水仕様】

●取付け方法

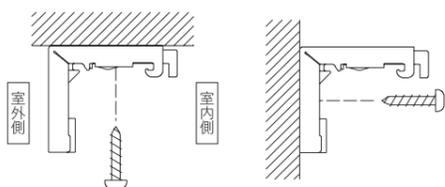
1. 取付けブラケットを取付けます。

- ・両端の取付けブラケットがフレームの端から4~6cm内側になるように取付け位置を定めてください。

※ブラケットが3個以上の場合は位置を定める際に、平行になるよう配置してください。

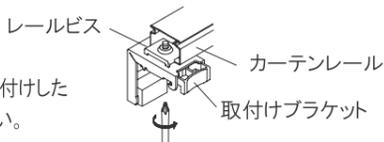
<天井付け>

<正面付け>



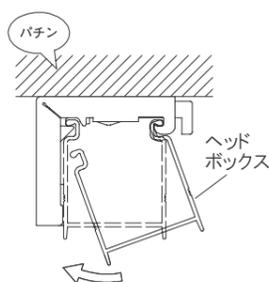
カーテンレールに取付ける場合

- ・カーテンレールのキャップストップを取外し、ランナーを全て取外した後、ブラケットと付属のレールビス(オプション部品)を仮付けた状態にしてからレール端部より挿入し所定の位置で固定してください。



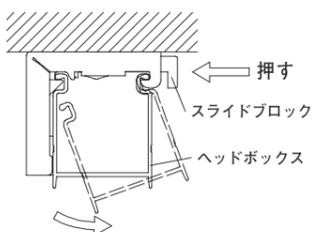
2. 製品を取付けます。

- ①製品を完全にたたみ込んだ状態にし、束ねているコード類はほどいてください。
- ②製品を両手で持ち、ヘッドボックス手前のツメをブラケットの手前のツメに引っ掛けます。
- ③引っ掛けた状態で左右の位置を決めます。
- ④取付け位置が決まったら、ヘッドボックスを右図のように奥側に押し上げてください。ブラケットのツメがかかると「パチン」と音がします。
- ⑤ヘッドボックスが確実に固定されているか確認してください。
 - ・セットした時に「パチン」と音がしたか。
 - ・ヘッドボックスがぐらぐらしていないか。



●取外し方法

- ①製品を完全にたたみ込んだ状態にします。
- ②製品を手で支えた状態でブラケットのスライドブロックを押すと、ヘッドボックス後ろ側のロックが解除され、前面のツメだけが引っ掛かった状態になります。
- ③②の状態からヘッドボックスを少し持ち上げるようにして、製品を取外してください。

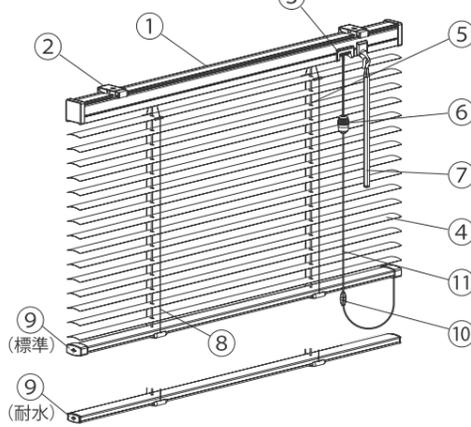


注意

この際、ブラインドが落下しないよう、必ずしっかり製品を押さえながら取外しを行ってください。また、工具などは破損に繋がる為、使用しないでください。

【標準仕様・耐水仕様】

●部品名称



- ①ヘッドボックス
- ②ブラケット
- ③ストッパー
- ④スラット(羽)
- ⑤昇降コード
- ⑥イコライザー
- ⑦チルトポール
- ⑧ラダーコード(※)
- ⑨ボトムレール
- ⑩セーフティージョイント
- ⑪操作コード

●材質表示(標準/耐水)

部品名	材質
ヘッドボックス(標準)	スチール鋼板
ヘッドボックス(耐水)	アルミ押し出し形材
スラット	耐食アルミ合金
ブラケット	ステンレス・樹脂
ボトムレール(標準)	スチール鋼板
ボトムレール(耐水)	アルミ押し出し形材
チルトポール	樹脂成型品

※耐水仕様のラダーコードはダブルピッチです。

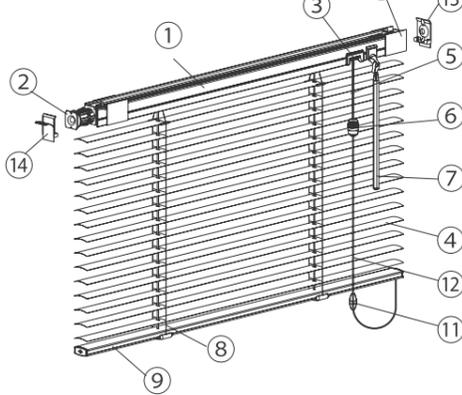
※レールビスはオプション部品です。

●付属部品

製品幅	ブラケット	ネジ	レールビス
150cm以下	2個	2個	2セット
151cm以上	3個	3個	3セット

【テンション仕様・浴室仕様】

●部品名称



- ①ヘッドボックス
- ②サイドブラケット
- ③ストッパー
- ④スラット(羽)
- ⑤昇降コード
- ⑥イコライザー
- ⑦チルトポール
- ⑧ラダーコード(※)
- ⑨ボトムレール
- ⑩ボックスカバー
- ⑪セーフティージョイント
- ⑫操作コード
- ⑬プレート受け
- ⑭両面テープ

●材質表示(テンション/浴室)

部品名	材質
ヘッドボックス	アルミ押し出し形材
スラット	耐食アルミ合金
ボトムレール	アルミ押し出し形材
チルトポール	樹脂成型品

※浴室仕様のラダーコードはダブルピッチです。

●付属部品

プレート受け	両面テープ
2個	2個

【テンション仕様・浴室仕様】

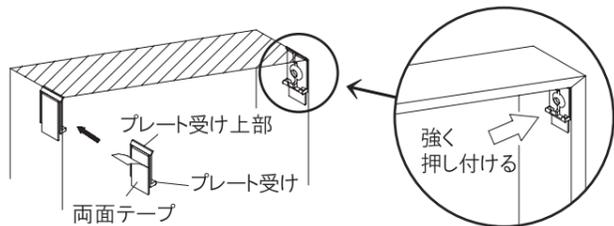
●取付け方法（1）

1. プレート受けを取付けます。

- ①プレート受けを貼り付ける壁面の汚れや油分、水滴等を乾いた布等できれいに拭き取ってください。また、プレート受けの背面も同様に拭き取り、付属の両面テープをプレート受けに貼り付けてください。



- ②貼り付け位置を決めたら、プレート受けを貼付けてください。貼付ける際は、プレート受けの上部を天井面に合わせ、前後左右が水平になるように貼り付けてください。



- ③取付け面にプレート受けを強く押し付け、しっかり貼り付いているか確認してください。

⚠ 注意

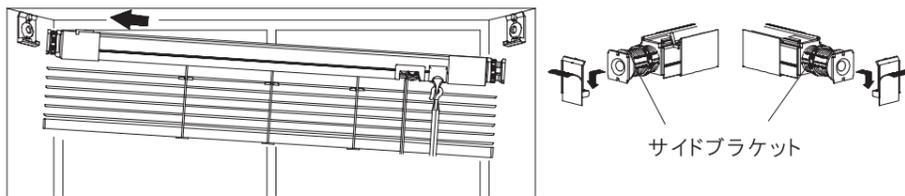
- ・プレート受けを貼り付ける際に、貼り付け面に汚れ・水分等が付着していると、両面テープの粘着力が弱くなり、製品落下の原因となりますので、必ず、汚れ・水分等は完全に拭き取ってからプレート受けを貼り付けてください。
- ・プレート受けの上部は必ず天井面に合わせてください。天井面と隙間が空くと固定が不安定となり製品落下の原因となります。
- ・凹凸のある壁紙、布壁、土壁・砂壁、ベニヤなどのザラザラした面には貼り付けられません。
- ・フッ素コーティングなどが施してあるタイル地には取付けられません。落下する恐れがあります。
- ・下地がタイル地の場合、プレート受けがタイル目地にかからないようにしてください。両面テープが剥がれ、製品が落下する可能性があります。
- ・ユニットバスなどに多く用いられる中空樹脂枠を使用した窓枠への取付けはおやめください。突っ張る力が大きくなるため、取付面の樹脂枠などが破損する場合があります。
- ・プレート受けの位置は、前後左右が水平になるようにしてください。ヘッドボックスが傾いたまま取付けると製品落下の原因となります。

【テンション仕様・浴室仕様】

●取付け方法（2）

2. 製品を取付けます。

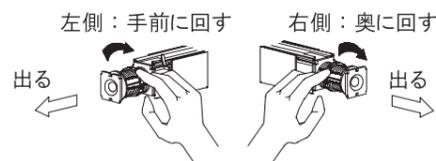
- ①製品を持った状態で左右のサイドブラケットをプレート受けのツメにのせてください。



- ②製品と壁面との隙間が左右均等になるように製品の位置を調整してください。

- ③左右のダイヤルが手で回らなくなるまで（固くなるまで）、図のように左右均等に回してください。

※左右でダイヤルの回転方向が異なります。

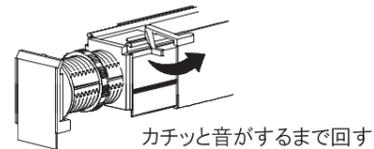


⚠ 注意

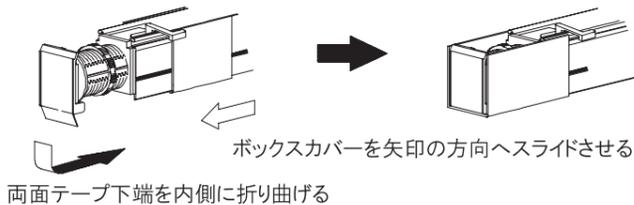
工具などは破損に繋がる為、使用しないでください。

- ④レバーを右図のように操作して、ヘッドボックスを固定してください。レバーを操作することにより、ヘッドボックスの両サイド（プレート受け）に突っ張る力が加わり製品が固定されます。

※イラストは右操作になります。



- ⑤左右のボックスカバーをスライドさせ、サイドブラケット部をカバーします。このとき、プレート受けを取付ける際に付けた両面テープを、ボックスカバー内に折り込んで収めてください。



- ⑥確実にヘッドボックスがプレート受けに止まっていることを確認してください。

【テンション仕様・浴室仕様】

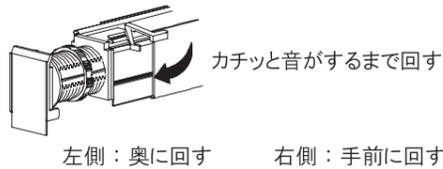
●取付け方法（3）

⚠ 注意

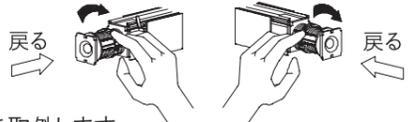
- ・取付け後プレート受けから出たシール部は絶対にカッター等で切らないで、出たシール部は折り込んでボックスカバーに収めてください。このテープはブラインドを取外す時にシール部を引っ張ると接着面が残らず壁面から剥がれる両面テープを使用しております。（壁面が壁紙の場合、種類によっては両面テープを剥がす際に壁紙が剥がれる場合があります。）
- ・製品本体取付け時には、プレート受けにヘッドボックスが確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下し、思わぬけがをすることがあります。

●取外し方法

- ①スラットを上部にたたみ込みます。
②右図のようにレバーを操作し、固定を解除します。



- ③ダイヤルを右図のように緩めます。
※ダイヤルを操作するときは、製品が落下しないように必ず製品を支えながら作業してください。



- ④プレート受けのツメからサイドブラケットを外し、製品を取外します。

- ⑤プレート受けの下から出ている両面テープを引っ張ると、両面テープがのびてプレート受けが外れます。
※再度製品を取付ける際は、お手数ですがお買上げ頂いた販売店にて部品手配（両面テープ）をお願い致します。

⚠ 注意

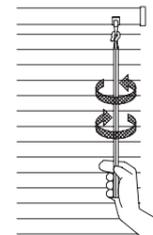
- ・プレート受けを外す際、出ている両面テープを接着面と平行（矢印の方向）に剥がれるまでゆっくりと引っ張ってください。この時、なかなか剥がれない場合は一度に無理に剥がそうとせず何度か引っ張って徐々に剥がしてください。急激に両面テープを引っ張り剥がそうとしますとテープが切れてしまったり、または壁紙が剥がれる可能性があります。
- ※接着面に対して垂直に両面テープを引っ張らないでください。テープが剥がれてしまう場合があります。
- ※壁紙の種類によっては、両面テープを剥がす際に壁紙が剥がれる場合がありますのでご注意ください。

【全仕様共通】

●操作方法

開閉操作

- ・チルトポールを回転すると、スラットの角度調整ができます。

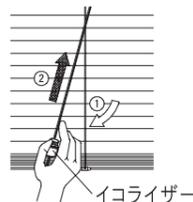


昇降操作

- ・昇降操作は、スラットを水平にした状態で行ってください。
- ・昇降操作は、必ず操作コード（もしくはイコライザー）を持ち操作してください。

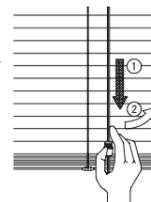
< 降ろすとき >

- ・操作コード（もしくはイコライザー）を内側斜め下に引き、そのままコードを緩めると下降します。



< 上げるとき >

- ・操作コード（もしくはイコライザー）を下に引くと上昇し、コードを軽く外側に動かすと止まります。



※ブラインドが降りないとき、ストッパーが解除できないとき

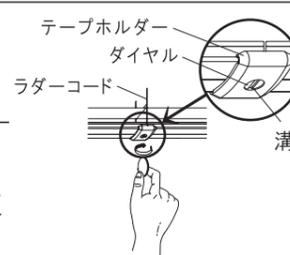
商品出荷時には昇降コードが強く引かれてストッパーが固定されています。イコライザーを引きながら、昇降コードを1本ずつ下に引くと、ストッパーが解除されて通常通りに操作ができます。

高さ調整機能

窓枠や床面にぴったりと収めることができます。

ダイヤル1/4回転で約5mm

- ①テープホルダーのダイヤルの溝部分にコインを差し込み時計回りに回転させると製品高さを縮められます。製品高さを確認しながら少しずつ調整してください。
- ②調整の際は、ダイヤルの付いている全てのテープホルダーを同じだけ回転させ製品高さを合わせてください。
- ※万が一縮め過ぎた場合は、ダイヤルを回した方向と逆に回し、ラダーコードを手で引っ張ると元の製品高さに戻すことができます。



⚠ 注意

- ・ブラインドがたたみ込まれた状態では高さ調整を行わないでください。
- ・高さ調整で高さを縮められるのはスラット1枚分です。それ以上無理にダイヤルを回さないでください。部品破損の原因となります。
- ※ボトムレールと一番下のスラットとの間に隙間がなくなったら、それ以上無理にダイヤルを回さないでください。

●お手入れ方法

- ・日頃のお手入れはハンディモップ等でほこりを取払ってください。
- ・油気の多いところでは、汚れをこまめに拭き取ってください。
- ・汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めたものをご使用ください。また洗剤を使用した後は必ず水拭きをして、洗剤成分をきちんと拭き取ってから乾かしてください。
- 住宅用中性洗剤の中には洗浄力が強いものも多いので台所用洗剤をおすすめしています。